

UP55M-500W-H12-D0

最大500 Wまでのレーザー出力測定用サーマルディテクタ。



プロダクトファミリーの主な特長

モジュール概念

お使いのディテクタのパワー能力を増加: 4つの異なる冷却モジュール

高パフォーマンス

- 早い立ち上がり時間 (2秒)
- 高損傷閾値 (45 kW/cm²)

コンパクトデザイン

たったの32 mmの厚さ (40S モデル)

エネルギーモード

最大200 Jのシングルショットエネルギーを測定

スマートインターフェース

すべての校正データを収容

互換性のあるスタンド

[STAND-S-443](#)

仕様

測定性能	
最大平均出力 (連続) ¹	500 W
最大平均出力 (1分) ²	500 W
ノイズ等価出力 ³	15 mW
スペクトル領域 ⁴	0.193 - 20 μm
標準上昇時間 ⁵	2 s
出力校正不確か率 ⁶	±2.5 %
繰り返し性	±0.5 %
1. 最低冷却流量1.5リットル/分、水温≤ 22°C、1/4インチ半硬質チューブ用1/8NPT圧縮金具。清浄脱イオン水冷却モジュールオプションについてはGentec-EOまでお問い合わせください。 2. 最低冷却流量1.5リットル/分、水温≤ 22°C、1/4インチ半硬質チューブ用1/8NPT圧縮金具。清浄脱イオン水冷却モジュールオプションについてはGentec-EOまでお問い合わせください。 3. 公称値。実際値は測定システムの電氣的ノイズに応じて異なります。 4. 校正済みスペクトル域については、ユーザーマニュアルを参照してください。 5. 予測付。 6. 出力による線形性を含む。	
測定性能 (エネルギーモード)	
最大測定可能エネルギー ¹	200 J
ノイズ等価エネルギー ²	0.25 J
最小繰り返し期間	12 s
最大パルス幅	430 ms
エネルギー校正不確か率 ³	±5 %
1. 360 μs/パルス用。長パルス (ms) により高いパルスエネルギー、短パルス (ns) により低いパルスエネルギーが可能。 2. 公称値。実際値は測定システムの電氣的ノイズに応じて異なります。 3. 単発エネルギー校正をお求めの場合	
損傷閾値	
最大平均出力密度 ¹	45 kW/cm ²
最大エネルギー密度 ²	1 J/cm ²
1. 1064 nmで、10 W CW。May vary with wavelength and average power. 2. 1064 nmで、7 ns、10 Hz。May vary with wavelength and pulse width.	
物理的特徴	

冷却	水
開口直径	55 mm
吸収材	H12
寸法	89H x 89W x 43D mm
重量	0.81 kg
注文情報	
UP55M-500W-H12-D0	201882
UP55M-500W-H12-INT-D0	203069
UP55M-500W-H12-IDR-D0	203377
UP55M-500W-H12-BLU-D0	203691

仕様は予告なく変更される場合があります。仕様の全容については、ユーザーマニュアルを参照してください。

本製品にご興味をお持ちですか？

見積をリクエスト

gentec-eo.com/ja/contact-usで最寄りのセールス担当者をお探してください